MINIMUS HARD DRIVE ユーザー マニュアル

[ここをクリックしてください](#)

をご覧いただくと、最新の内容、拡張可能な図、さらに簡単なナビゲーション、検索機能などを活用できます。



はじめに



Minimus USB 3.0 Hard Driveユーザー
マニュアルをご覧いただき、ありがとうございます。 これらのドライブは最新の
SuperSpeed USB 3.0
インタフェースと高品質ドライブを組み合わせ、市場最高のスピードでデータ転
送を実現しています。

これらのページでは、LaCie 製品の接続方法とその機能をご説明します。
このマニュアルをご覧になってもご質問の答えが見つからない場合、 または問題がある場合は、
ヘルプが必要な場合ページを参照してください。

パッケージの内容

ボックスには次のものが含まれています。

- Minimus Desktop Hard Drive
- USB 3.0 ケーブル (USB 2.0 互換)
- 外部電源装置
- クイック インストール ガイド
- LaCie Storage Utilities とユーザーマニュアルは、あらかじめハード ディスクにロードされています

注記： このユーザー マニュアルの PDF 版とソフトウェア ユーティリティは、
あらかじめドライブにロードされています。

重要な情報: 購入時の梱包材は保管しておいてください。 製品の修理または点検が必要になった場合、
必ず製品の包装箱に梱包してご返送ください。

最小システム要件

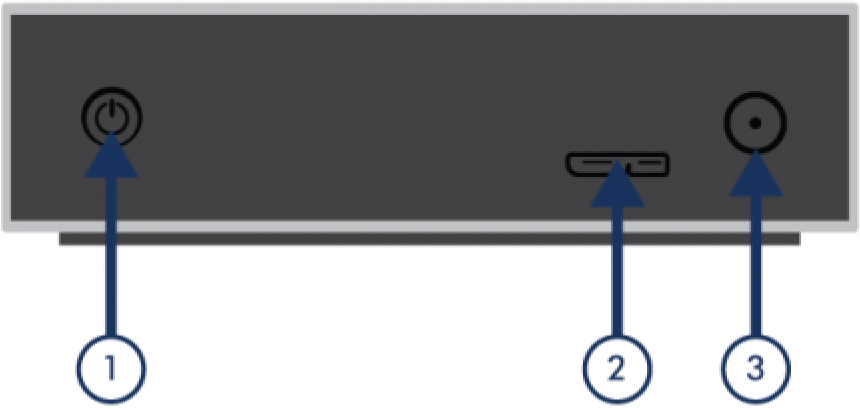
LaCie 製品を正しく動作させるには、 ご使用のシステムが一定の条件を満たしていることが必要です。これらの条件のリストについては、 製品のパッケージをご覧になるか、 または http://www.lacie.jp/index.html の製品サポート web ページを参照してください。

注意: 最高の性能を得るには、 本製品を USB 3.0 のホスト ポートに接続する必要があります。多数のラップトップやデスクトップには、USB 3.0 ポートがありません。 そのような場合、 USB 3.0 PCI Express Card (デスクトップ コンピュータ用) または USB 3.0 ExpressCard 34 (ラップトップ用) を買い求めいただくと、 LaCie USB 3.0 ハード ドライブの最大転送速度を引き出せます。

ご注意: 日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。 LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバル サイト、Webリンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承願います。

製品の外観

背面図



1. 電源スイッチ
2. USB 3.0 ポート
3. 電源装置の接続部

ステータス ライトの情報

ご使用のハード ドライブには、ディスクの動態を示すステータス ライトが搭載されている場合があります。詳しくは、以下の表を参照してください。

ライトの状態	ステータス
継続して点灯	ドライブがオン
点滅	データのアクセス中
1 秒オン、30 秒オフ	Eco Mode (エコ モード)
オフ	ドライブがオフ

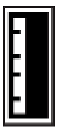
ケーブルおよびコネクタ

USB 3.0

USB は、周辺装置とコンピュータを相互に接続するためのシリアル入力/出力テクノロジーです。 SuperSpeed USB 3.0 は、この規格の最新の実装であり、広い帯域幅と新たな電源管理機能を提供します。

転送速度は最高 5 Gbits/s のであり (USB 2.0 では 480 Mbits/s)、理論的には USB 3.0 ではプロセッサの最大 10 倍の速度を実現できます (実際にはこの数値より低くなります)。

本製品には、対応性のある USB 3.0 ポートに接続されたときに最高のデータ転送性能を確保するための SuperSpeed USB 3.0 ケーブルが同梱されています。 ケーブルは USB 2.0 または USB 1.1 ポートに接続しても機能しますが、ドライブのパフォーマンスはそれぞれの転送速度に制限されます。

コネクタ フェース (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (ハード ドライブに接続)	コネクタ フェース (ハード ドライブに接続)
			

接続

LaCie ハード ドライブは、LaCie Setup Assistant
を使ってどなたでも簡単にインストールできます。ご使用のコンピュータで LaCie ハード
ドライブのボリュームが正しくマウントされるように、設定手順に従ってください。

ステップ 1 - 電源ケーブルの接続

1. 貴国で適切なコンセント用アダプタを、電源装置に接続します。

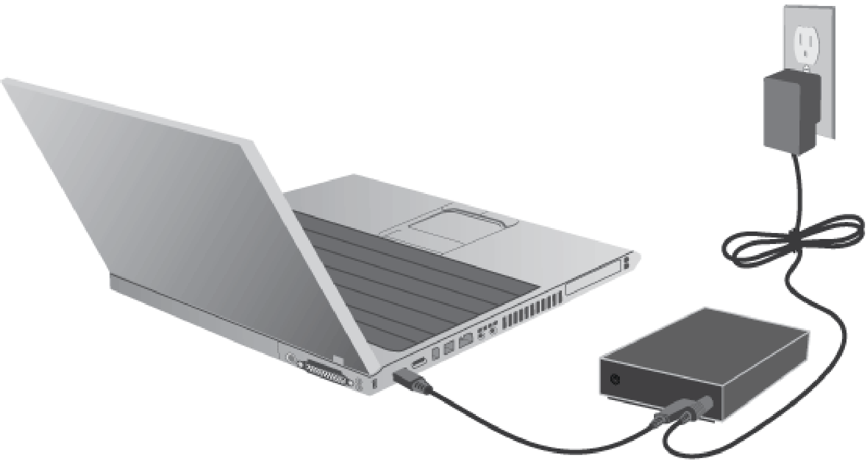


2. 壁のコンセントとドライブに電源装置を接続します。



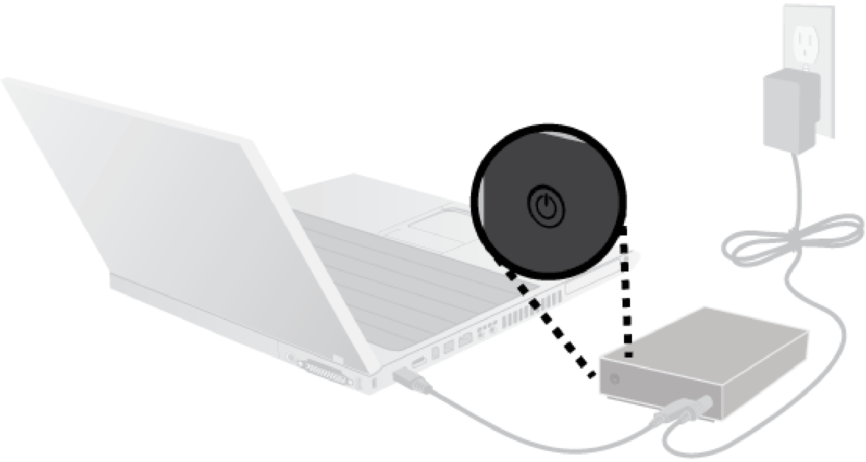
ステップ 2 - USBケーブルの接続

ドライブのインタフェース ケーブルをコンピュータに接続します。



ステップ 3 - ドライブの電源を入れる

電源スイッチを押してドライブに電源を入れます。 ハード ディスクは、［マイ コンピュータ］ (Windows XP の場合)、［コンピュータ］ (VistaまたはWindows 7 の場合)、 またはデスクトップ (Mac の場合) にマウントされます。



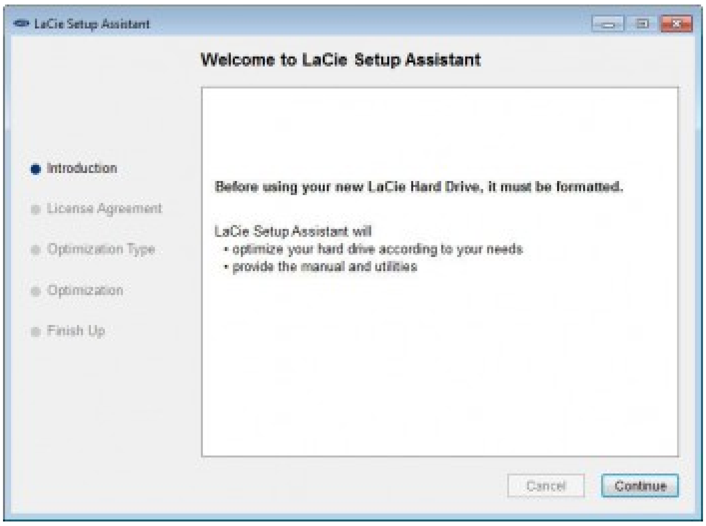
注記： ハードディスクがコンピュータにマウントされない場合は、 ヘルプが必要な場合 でトラブルシューティング トピックを参照してください。

ステップ 4 - LACIE SETUP ASSISTANT の起動

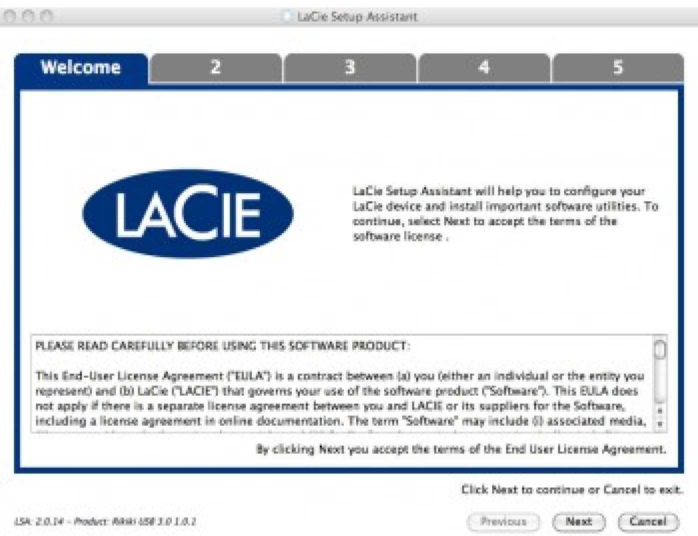
LaCie Setup Assistant は、新しい LaCie ディスクのフォーマットを支援します。LaCie Setup Assistant のバージョンは、お使いのハード ディスクに基づきます。バージョンを確認するには、LaCie Setup Assistant を起動し、以下の画像が含まれるウェルカム ウィンドウと比較します。

LaCie Setup Assistant を起動するには、次の手順に従います。

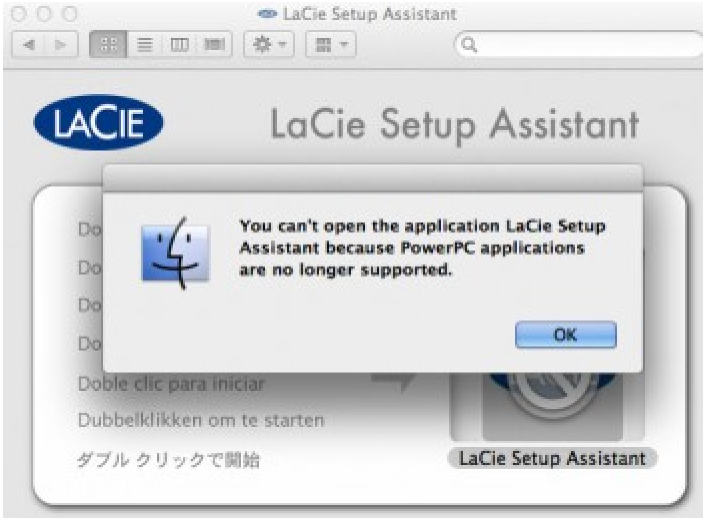
- *Windows*:コンピューター/マイ コンピューター を開き、**Start.exe** / **LaCie Setup** アイコンを 2 回クリックします。
- *Mac*:デスクトップから、**LaCie Setup Assistant** / **LacCie Setup** アイコンを 2 回クリックします。



LaCie Setup Assistant A に進みます。



***Go to** LaCie Setup Assistant B に進みます。*



Mac OS X 10.7 および LaCie ソフトウェアの互換性の詳細情報については、 *www.lacie.com/lion* ***を参照してください。***

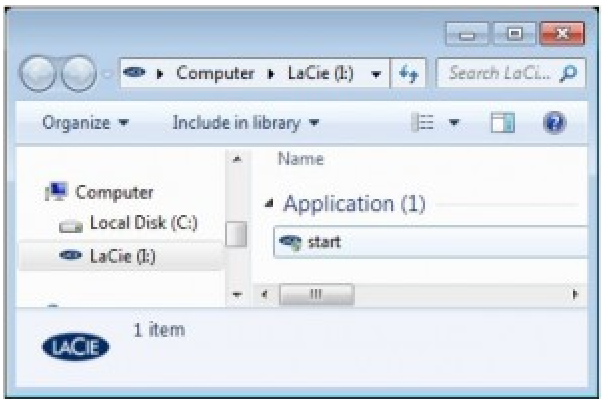
LaCie Setup Assistant A

ドライブを使用する前に、LaCie Setup Assistant ソフトウェアを起動します。
このソフトウェアでは次のことを実行できます。

- ニーズに合わせてドライブを簡単にフォーマットできます
- ユーザー マニュアルとユーティリティをドライブにコピーできます
- ドライブにロード済みのソフトウェアをインストールできます

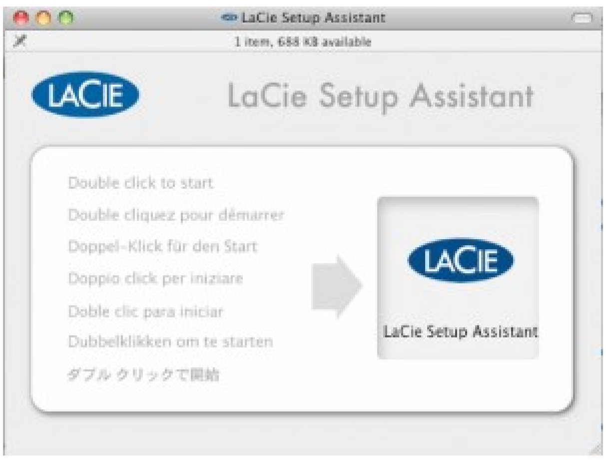
Windows をご使用の方

[マイ コンピュータ] の [LaCie] アイコン (または Windows Vista の場合は [コンピュータ]) をダブルクリックし、**start.exe** をクリックします。



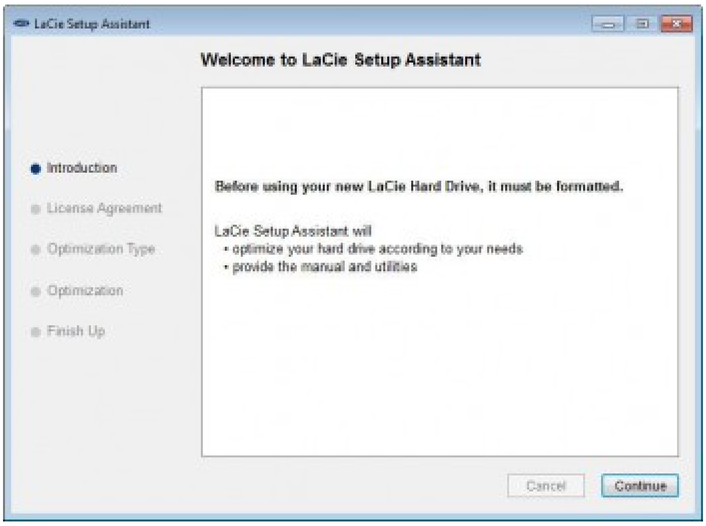
Mac をご使用の方

デスクトップに表示される **[LaCie Setup Assistant]** アイコンをダブルクリックします。



すべてのユーザー

画面上の指示に従って、ドライブをフォーマットし、ロード済みのソフトウェアをインストールします。



LaCie Setup Assistant を使用した場合でも、コンピュータの標準ディスク ユーティリティ プログラムで LaCie ディスクのフォーマットやパーティションを行えます。 Setup Assistant を完了させた後、コンピュータの標準ディスク ユーティリティ (Windows の場合は [ディスクの管理]、Mac の場合は [ディスク ユーティリティ]) を使ってハード ディスクを再フォーマットできます。

重要な情報: LaCie Setup Assistant を起動していなかったり、またフォーマットの完了前に LaCie Setup Assistant を終了してしまうと、ハード ディスクの使用準備が整わないため手動でフォーマットする必要があります。

ドライブ収録のユーザー マニュアルやユーティリティはアクセスが不可能になるため、次の LaCie Web サイトからご自分でダウンロードする必要があります。 www.lacie.jp/support/index.html

重要な情報: LaCie では、セットアップが完了したときにユーザー マニュアルおよびユーティリティをコンピュータの内部ハード ディスクまたはその他のメディアにコピーすることを推奨します。

LaCie Setup Assistant B

LaCie Setup Assistant A
を使って既にディスクをフォーマットしている場合は、このセクションをスキップしてください。

ドライブを使用する前に、必ず LaCie Setup Assistant
ソフトウェアを起動してください。このソフトウェアでは次のことを実行できます。

- ユーザーのニーズに合わせてハード ドライブを簡単にフォーマットできます
- ユーザー マニュアルをコンピュータにコピーします
- お使いの LaCie デバイスを登録します
- 追加機能を提供するソフトウェアをインストールします

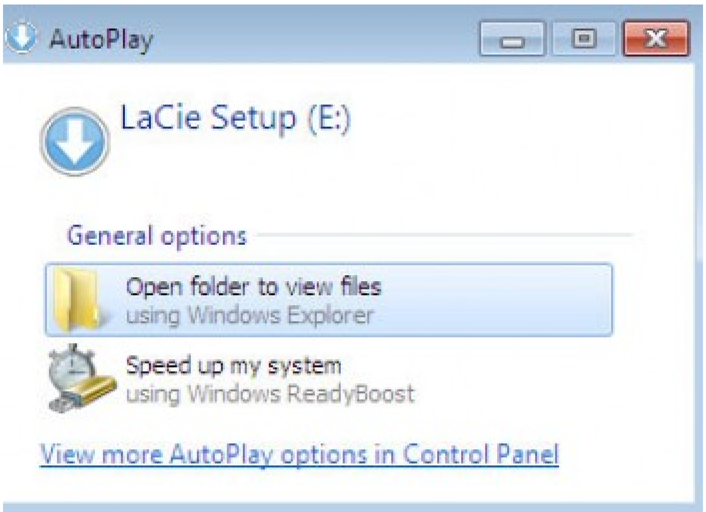
重要な情報：LaCie Setup Assistant を起動していなかったり、またフォーマットの完了前に LaCie Setup Assistant を終了してしまうと、ハード
ディスクの使用準備が整わないため手動でフォーマットする必要があります。

ユーザー マニュアルやユーティリティはアクセスが不可能になるため、次の LaCie Web
サイトからダウンロードする必要があります。www.lacie.com/jp/support/

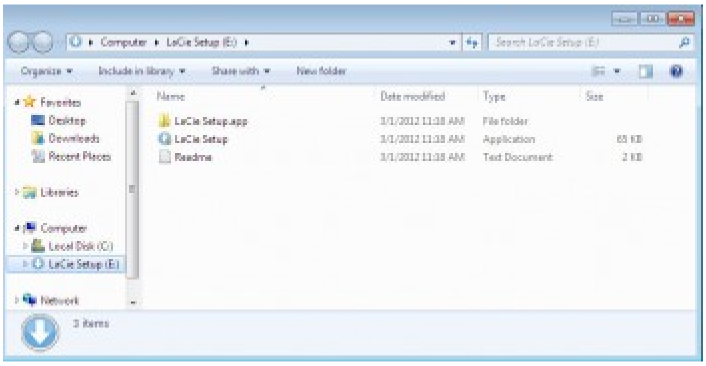
LaCie Setup Assistant の起動

Windows をご使用の方

自動再生: LaCie のハードドライブをコンピュータに接続するとすぐに、Windows
自動再生により検出される場合があります。 自動再生ウィンドウが表示されたら、[
フォルダを開いてファイルを表示 - **Windows** エクスプローラを使用] をクリックし、[**LaCie** セットアップ]
をダブルクリックします。

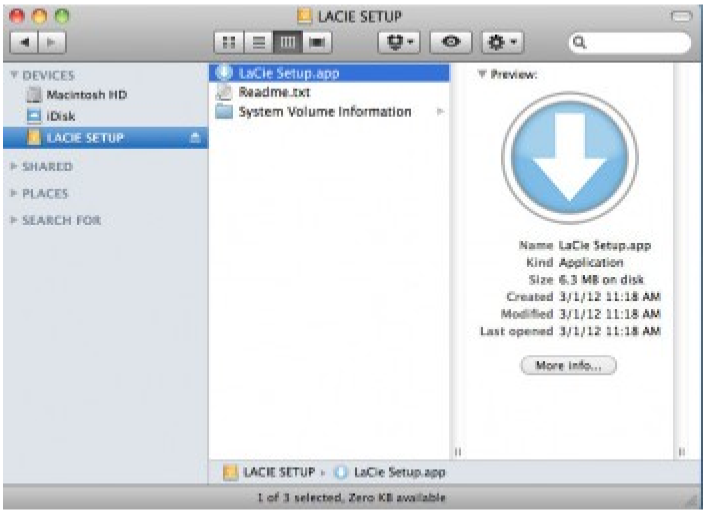


手動アクセス: **[**コンピュータ**]** (Windows XP の場合は **[**マイ コンピュータ**]** の **[LACIE SETUP]** ボリュームを開き、**[LaCie Setup]** をダブルクリックします。


Computer
LaCie Setup (E:)
Organize
Include in library
Share with
New folder
Favorites
Desktop
Downloads
Recent Places
Libraries
Computer
Local Disk (C:)
LaCie Setup (E:)
Network
Name
Date modified
Type
Size
LaCie Setup.app
LaCie Setup
Readme
File folder
Application
Text Document
3 items

Mac をご使用の方

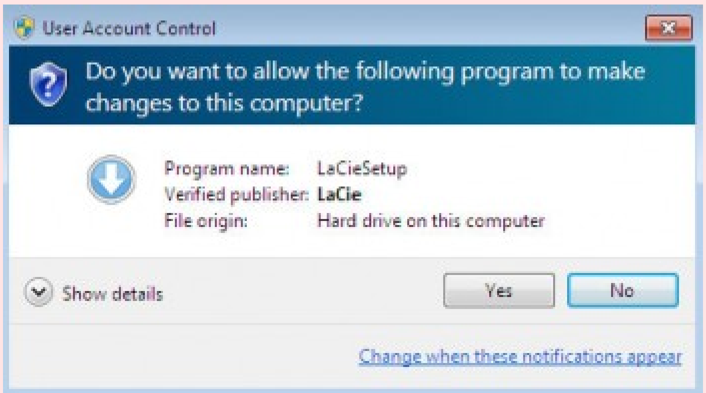
デスクトップに表示される **[LACIE SETUP]** ボリュームをダブルクリックし、**[LaCie Setup** (スタート)**]** をダブルクリックします。



セットアップ

LaCie Setup Assistant を使用した場合でも、コンピュータの標準ディスク ユーティリティ プログラムで LaCie ディスクのフォーマットやパーティションを行えます。Setup Assistant を完了させた後、Windows の場合は [ディスクの管理]、Mac の場合は [ディスク ユーティリティ] を使ってハード ディスクを再フォーマットできます。

Windows をご使用の方のための重要な情報：LaCie Setup Assistant の実行中に、一般的なポップアップ ウィンドウが開き、コンピュータの設定を変更したいかどうかを尋ねる場合があります。ディスクをフォーマットするとき、または Genie Timeline
などの一部のソフトウェアをインストールしているときは、これは通常のリクエストです。LaCie Setup Assistant を正常に完了させるために、LaCie ではこれらの設定の変更に同意することをお勧めします。

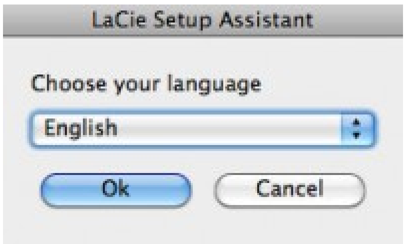


MAC ユーザー向けの重要な情報: LaCie セットアップ

アシスタントを続行するには、コンピュータのパスワードを入力するように指示される場合があります。

以下に記載された画面上の指示にしたがってドライブをフォーマットし、ロード済みのソフトウェアをインストールします。

1. 言語を選択します。



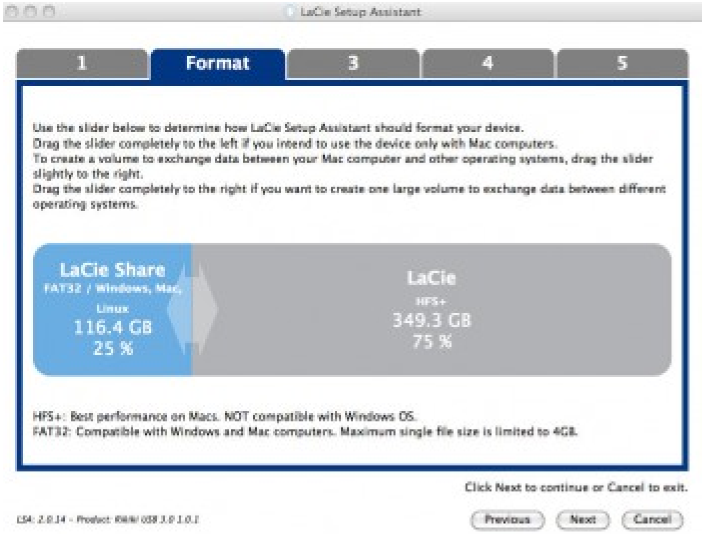
2. ライセンス契約を読み、**[Next** (次へ)**]** をクリックします。**[Next** (次へ)**]** をクリックすると、ライセンス契約を受け入れることが確定入力されます。



3. スライダを使用して LaCie ハード ドライブをパーティションします。スライダを左に動かすと、**[LaCie Share** (対応)**]** ボリュームのサイズが小さくなります (Windows および Mac の場合)。**[LaCie Share** (対応)**]** ボリュームが不要な場合は、スライダを左端まで動かしてください。ご使用のオペレーティング システム用 (Windows では NTFS、Mac では HFS+) に LaCie のボリュームがフォーマットされます。選択を行ったら、**[Next** (次へ)**]** をクリックしてフォーマットを開始します。

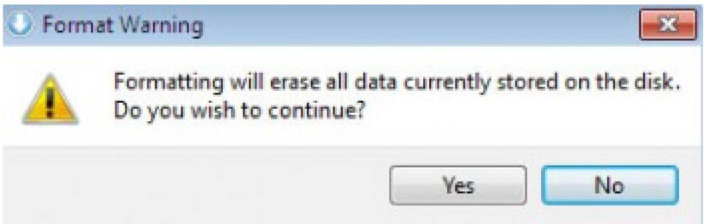


Windows

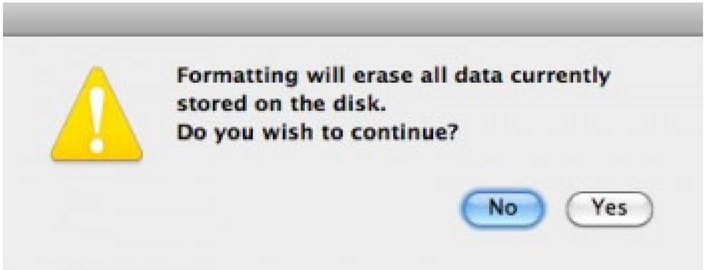


Mac

4. ディスクをフォーマットすることについて警告するウィンドウ プロンプトが表示されます。**[Yes** (はい)**]** を選択して続行します。

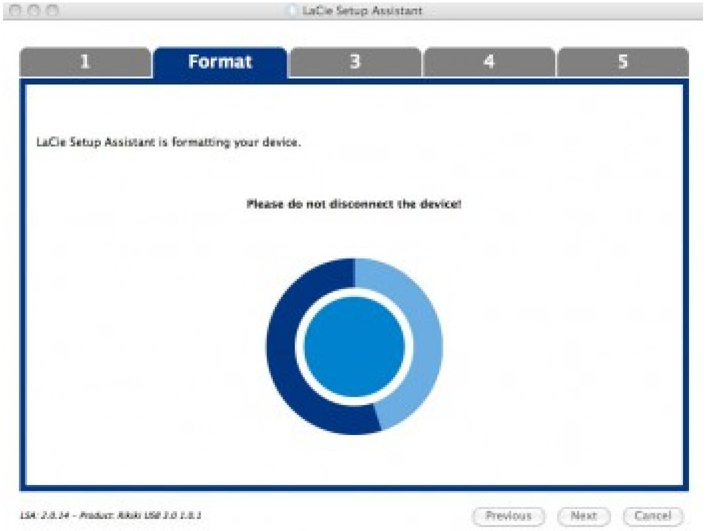


Windows



Mac

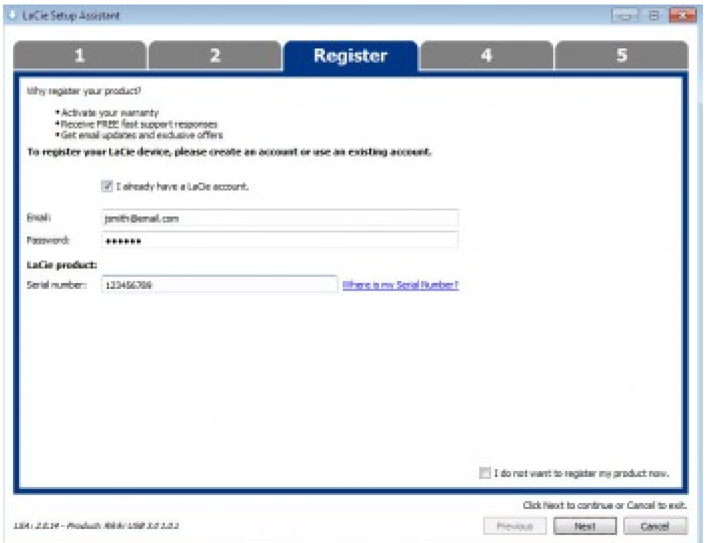
5. LaCie Setup Assistant がドライブをフォーマットします。



6. お使いの LaCie デバイスを登録します。**[次へ]** をクリックして続行します。

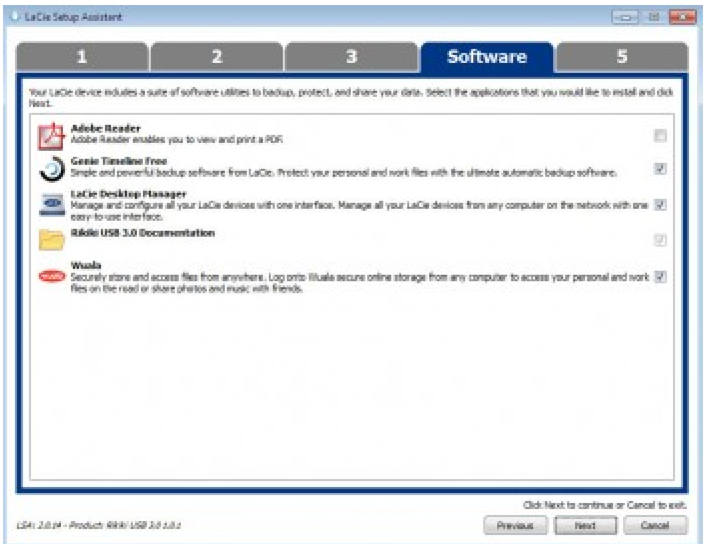


New Account (新規アカウント)

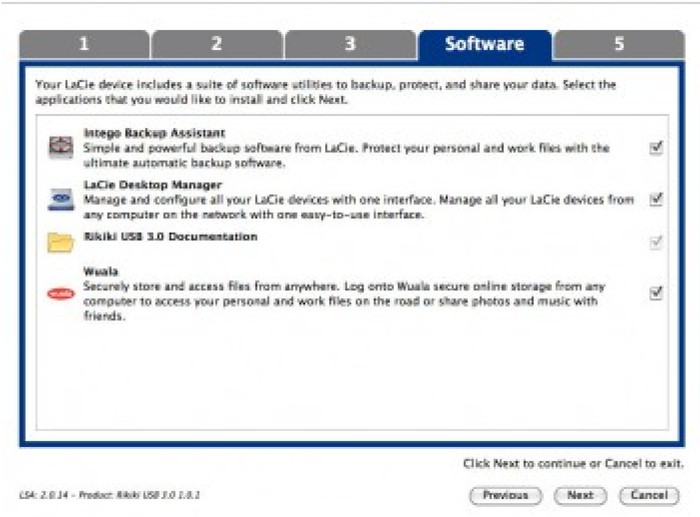


Existing Account (既存アカウント)

7. インストールしたいソフトウェア ユーティリティを選択します。メッセージが表示された場合、ソフトウェア ユーティリティをインストールしてから、LaCie セットアップ アシスタントを続行してください。

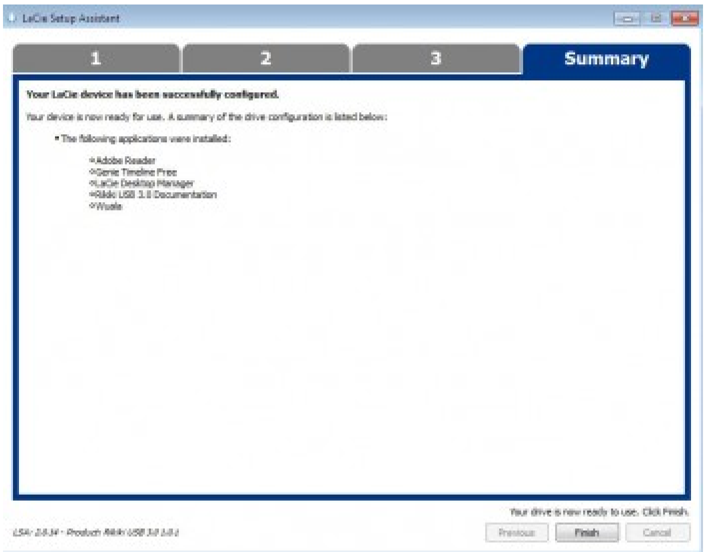


Windows

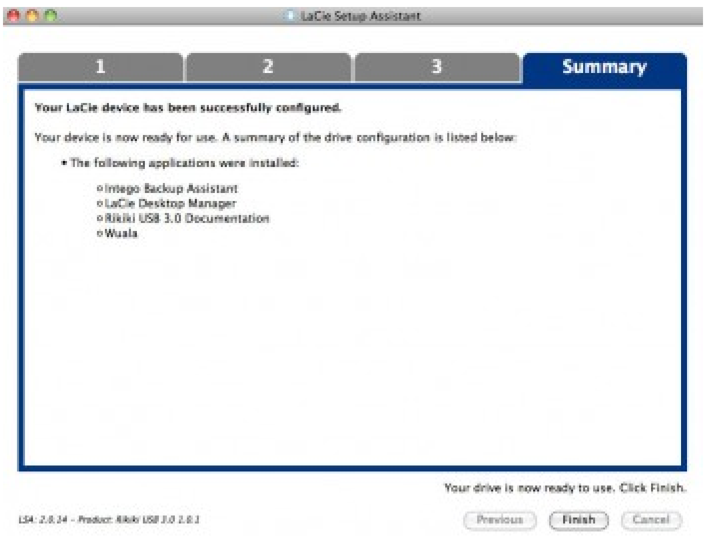


Mac

8. **[次へ]** をクリックして続行します。
9. LaCie Setup Assistant がインストールの概要を提供します。**[Finish** (終了)**]** をクリックしてプログラムを閉じます。LaCie ハード ドライブをご使用いただく準備が整いました。



Windows



Mac

インストールしたソフトウェア ユーティリティは、次のフォルダに入ります。

- Windows: **[スタート] > [すべてのプログラム] > [LaCie]**

- Mac：**[Desktop** - (デスクトップ)**] > [LaCie]**

重要な情報： LaCie ソフトウェア ユーティリティはいつでもインストールできます。
フォーマットが完了すると、LaCie セットアップ アシスタント
アプリケーションが次の場所で利用できるようになります。

- LaCie: 1 つのパーティションを作成した場合。
- LaCie 共有: 2 つのパーティションを作成した場合。

ソフトウェア ユーティリティをインストールするには、LaCie Setup Assistant
を起動し、上記のステップに従います。

ステップ 5 - LACIE DESKTOP MANAGER のインストール (オプション)

LaCie Desktop Manager をインストールすると、ドライブの高度な機能を管理できます。 詳細については、LaCie Desktop Managerを参照してください。

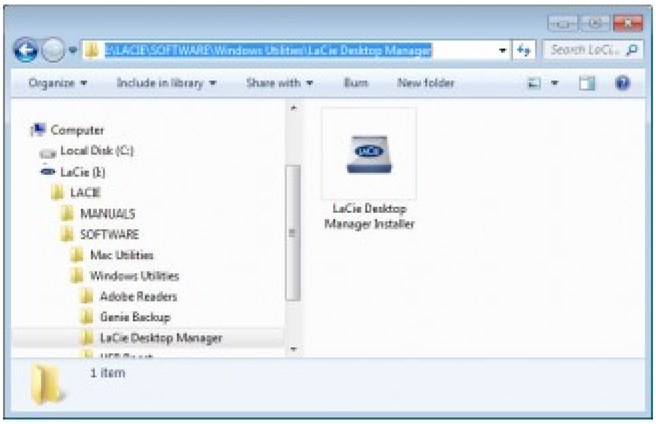
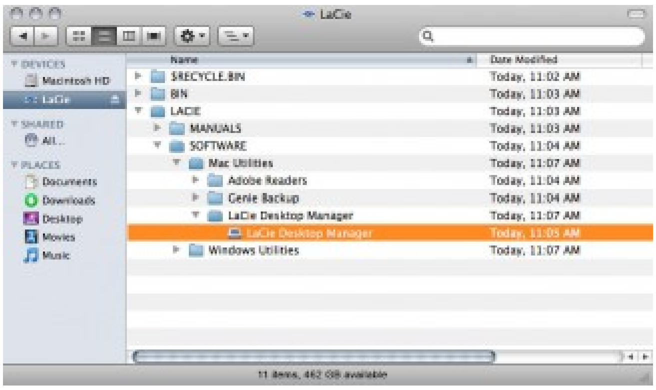
LACIE DESKTOP MANAGER

LaCie Desktop Manager は、ご使用の LaCie ハード
ドライブの性能を最大限に引き出します。ドライブについての高度な情報を表示し、**[Eco Mode** (エコ モード)**]**
を設定できます。

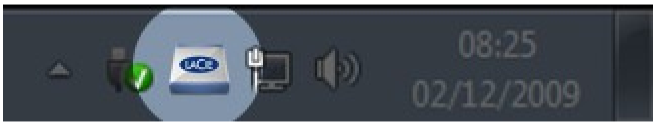
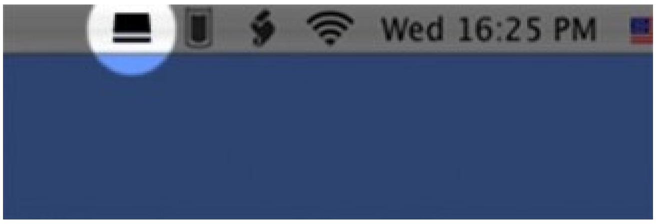
注記: LaCie Desktop Manager は、すべての LaCie デバイスに対応しているとは限りません。対応している LaCie デバイスのみが LaCie Desktop Manager に表示されます。

LACIE DESKTOP MANAGER のインストール

ご使用のコンピュータで LaCie Desktop Manager が既にインストールされていない場合 (Windows スタート
メニューまたは Mac のアプリケーション フォルダを確認してください)、**[マイ コンピュータ / コンピュータ]**
(Windows) または **[デスクトップ]** (Mac) でドライブのアイコンをダブルクリックし、**[LaCie/Software]**
フォルダを開き、そのフォルダにあるインストーラ (ご使用のオペレーティング システムに適したもの)
を起動して、LaCie Desktop Manager をインストールします。

Windows	Mac
	

\\セットアップが完了したら、[システム トレイ] (Windows) または [メニュー] バー (Mac) から LaCie Desktop
Manager を起動します。

Windows	Mac
	

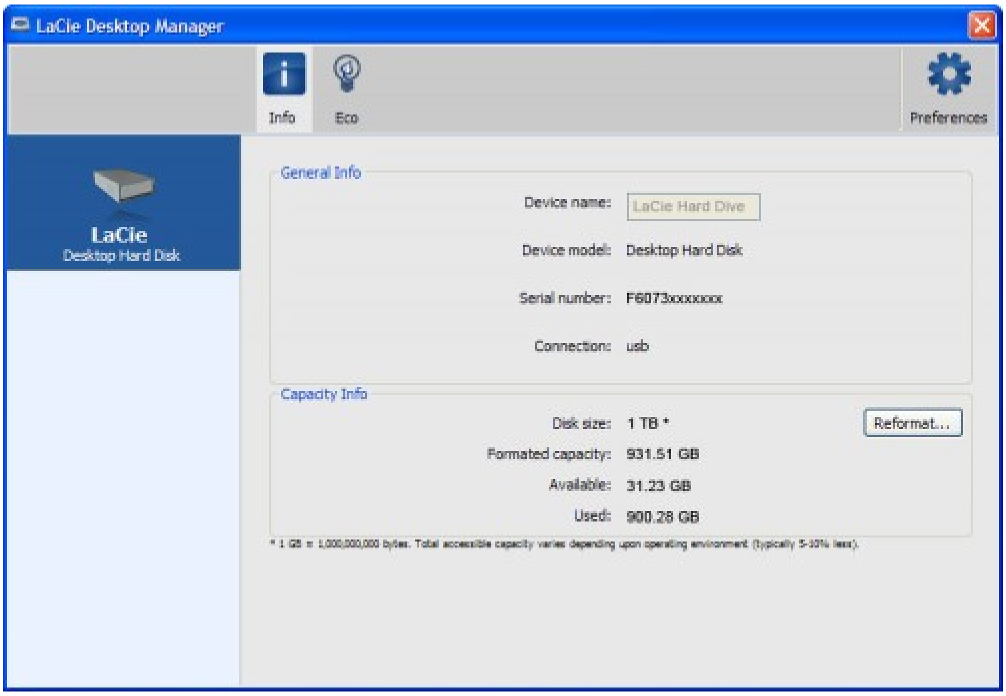
注記: LaCie Setup Assistant を実行しなかった場合、または LaCie Setup Assistant を実行した後に、オペレーティング システムのディスク ユーティリティを使用してドライブを手動でフォーマットした場合は、LaCie Desktop Manager を www.lacie.jp/support/index.htmlからダウンロードすることが必要です。

INFO TAB (情報タブ)

LaCie Desktop Manager を実行すると、接続されたすべての対応 LaCie
デバイスが左側の欄に表示されます。管理したいドライブを選択し、**[Info** (情報)**]**
タブを選択してください。このページでは、デバイス名、内蔵されたハード ディスクのシリアル番号 (LaCie
製品のシリアル番号とは異なります)、使用可能な容量、接続タイプなど、高度な情報が表示されます。

このページでは、ドライブの再フォーマットも行えます。

注意: **[Reformat...** (再フォーマット...)**]**
ボタンをクリックしてそのステップに従うと、パーティションから全情報が消去されます。保護したい情報や今後も使用したい情報がある場合は、これらの手順を実行する前にバックアップを取ってください。



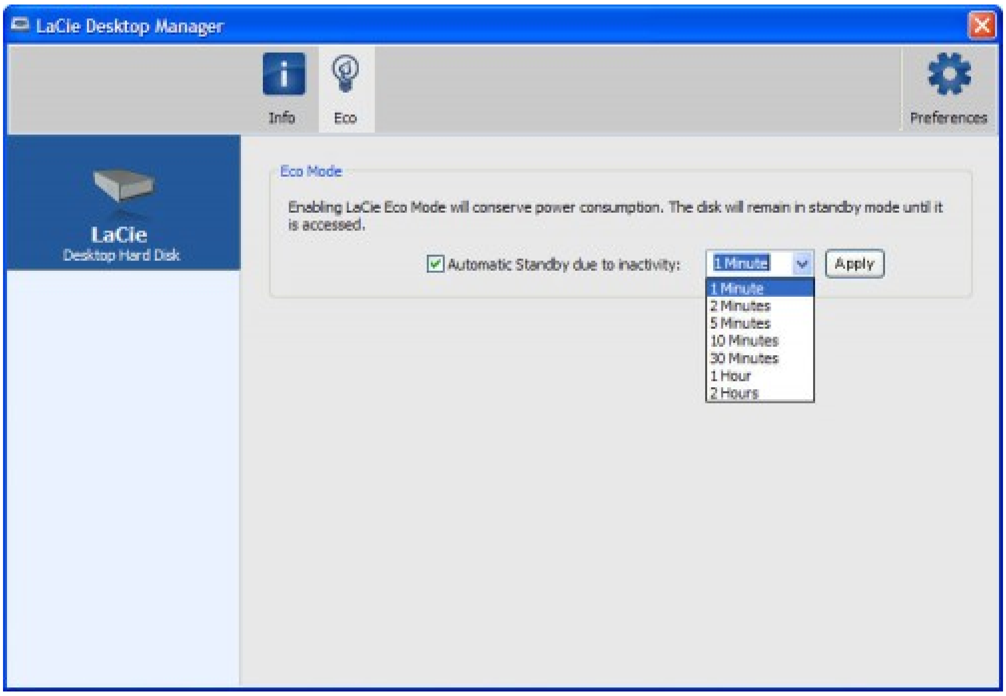
ECO TAB (エコ タブ)

初期設定では、ドライブは 5 分間にわたりアクティビティがないと、省エネのために Eco Mode (エコ モード) になります。Eco Mode (エコ モード) を終了するには、ドライブのデータにアクセスすると、ディスクが自動的に再起動します。

LaCie Desktop Manager では、この機能も管理できます。**[Eco** (エコ)**]** タブをクリックします。

> 注記: [Eco (エコ)] タブがない場合は、ご使用のハード ドライブは Eco (エコ) モードに対応していません。アップデートによってご使用のドライブがこの機能を使用できるようになっている可能性があるため、www.lacie.jp/support/index.html の製品アップデートをご覧ください。

Eco Mode (エコ モード) をオフにするには、**[Automatic Standby due to Inactivity** (アクティビティがない場合に自動スタンバイ)**]** ボックスのチェック印を解除します。または、Eco Mode になるまでの無アクティビティ期間を選択できます。



エコ モードおよび **Mac OS X:** LaCie ハード ドライブに基づいて、エコ モードは Mac OS X によって管理されます。 指示に従って、[省エネ設定] をクリックしてシステム設定を入力してください。 [可能な場合にはハード ディスクをスリープ状態にする] をクリックして電力を節約します。

フォーマットおよびパーティション (オプション)

標準の LaCie ストレージ デバイスでは、初めてコンピュータ (Windows または Mac) に接続した時に、LaCie Setup Assistant の実行を促すメッセージが表示されます。LaCie Setup Assistant では、ユーザーのニーズに応じてストレージ デバイスを素早くフォーマットできます。

次のような場合、以下の情報を注意深くお読みください。

- LaCie Setup Assistant をフォーマット中に中断する
- LaCie Setup Assistant が正常に終了した後にストレージ デバイスを再フォーマットする
- Setup Assistant を搭載しない LaCie ストレージ デバイスを所有している (例: 一部の LaCie USB Key)

ファイル システム フォーマットについて

Windows をご使用の方

FAT 32: FAT とは、File Allocation Table の頭文字を取ったもので、DOS プログラミングの開始当初より使用されてきたものです。元来 FAT は 16 ビットのみでしたが、Windows 95 の Second Release で 32 ビットにアップグレードされ、そのため名前が FAT 32 となりました。理論上では、FAT 32 のボリューム サイズは、1MB 未満から 2TB まで可能とされています。

これは Windows 98 および Windows Me のネイティブ ファイル システムで、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、および Windows 7 でサポートされています。Windows 2000、Windows XP、Windows Vista 、および Windows 7 で FAT 32 を使用する場合、最大ボリューム サイズは (ディスク マネージャなどの Windows パーティション ユーティリティにより) 32GB に制限され、また個々のファイルのサイズは 4GB に制限されます。

NTFS: これは、New Technology Filing System の頭文字を取ったもので、Windows NT、2000、XP、Vista 、および 7 のネイティブのファイル システムです。NTFS は、FAT 32 で利用できない機能をいくつか提供します。ファイル圧縮、暗号化、アクセス許可、監査、およびドライブのミラーリングなどがその機能です。NTFS でサポートされる最小ボリューム サイズは 10MB で、MBR フォーマットで初期化される場合は最大ボリューム サイズは 2TB です。最新の GPT フォーマットは、ファイルやパーティションのサイズを制限しません。NTFS で作成されたボリュームは、Windows NT、2000、XP、Vista、7 でネイティブ形式での読み取り/書き込みが可能です。以前のバージョンの Windows、および Mac OS X 10.5 以降は、サードパーティ ドライバを使用して NTFS パーティションの読み取りおよび書き込みができます。

NTFS と FAT 32 を比較した以下の表を参照してください。

Windows ファイル システム フォーマット
次の場合は **NTFS** を使用します。
ストレージ デバイスを Windows XP、Vista、および 7 でのみ使用する場合。FAT 32 に比べ、高いパフォーマンスを得られます。このファイル システムは、Mac OS 10.3 以降の読み取り専用モードに対応しています。
次の場合は **FAT**32 を使用します:
ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。最大の単一のファイル サイズは 4GB に制限されています。

Mac をご使用の方

個別のファイル システム フォーマットでストレージ
デバイスを再フォーマット、またはパーティションすることで、ストレージ
デバイスをカスタマイズできます。ストレージ デバイスを 1 つの Mac OS
拡張ボリュームとしてフォーマットおよびパーティションすると、Mac OS
環境で最適なパフォーマンスを得ることができます。

Mac OS 拡張 (HFS+): Mac OS 拡張は、Mac OS X が使用するファイル システムです。HFS+ は、ハード ディスク スペースをより効率的に使うことで、旧式の HFS ファイル システムを最適化したものです。HFS+ を使用すれば、ブロック サイズの制限がなくなります。

MS-DOS ファイル システム (FAT 32): 一般に FAT 32 として知られる Microsoft ファイル システムです。LaCie ストレージ デバイスを Mac と Windows コンピュータ間で共有する場合に FAT 32 を使用します。

HFS+ と FAT 32 (MS-DOS) の 2 つを比較するには、以下の表を参照してください。

Mac ファイル システム フォーマット
次の場合は **HFS+** を使用します。
ストレージ デバイスを Mac のみで使用する場合。FAT 32 と比較すると高パフォーマンスです。HFS+ は、Windows OS には対応していません。
次の場合は **FAT**32 を使用します:
ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。最大の単一のファイル サイズは 4GB に制限されています。

フォーマット手順

以下に説明する手順は、ストレージ
デバイスのフォーマットやパーティション設定を行うときに役立ちます。適切なファイル システム
フォーマットの選択について詳しくは、「ファイル システム フォーマットについて」 を参照してください。

注意: フォーマットするとストレージ デバイスから全データが消去されます。**LaCie** は、ストレージ
デバイスの全データをバックアップしてから以下の手順を実行することを強く推奨します。**LaCie** ストレージ
デバイスのフォーマット、パーティション、または使用において失ったデータについては、**LaCie**
は一切責任を負いません。

重要な情報: LaCie
のパーティションをフォーマットすると、ユーザーマニュアルと付属のソフトウェアを削除します。LaCie
のマニュアルおよびソフトウェアを含めたすべてのデータをコピーしてから、ストレージ
デバイスをフォーマットしてください。ユーザー マニュアルおよび一部のソフトウェアは、www.lacie.jp
からもダウンロードできます。

注記: ストレージ デバイスの再フォーマットとパーティションについて詳しくは、オペレーティング
システムのマニュアルを参照してください。

Windows をご使用の方

2TB を超えるボリュームに関する技術面での注記: *Windows XP 32 ビット* - このバージョンの Windows は、2TB を上回るボリュームを認識しません。*Windows XP x64*、*Vista*、*および 7* - これらのバージョンの Windows のすべては、2TB を上回るボリュームを認識できます。ただし、ディスクを GPT ファイル システムに変換してから、2 TB を超えるパーティションを作成する必要があります。そのためには、Windows [ディスクの管理] へと進み、そのディスクを右クリックします。**[GPT ディスクに変換]** を選択します。ここでは、2 TB を超えるパーティションを作成できます。

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認してください。
2. **[コンピュータ]** を右クリックし、**[管理]** を選択します。[管理] ウィンドウで、**[ディスクの管理]** を選択します。
3. [ディスクの管理] ウィンドウの中央に表示されるストレージ デバイスの一覧で、LaCie デバイスを探します。
4. デフォルトでは、LaCie ソフトウェア
   ユーティリティを収録したパーティションがデバイス上に既に作成されています。オペレーティング
   システムの指示に従って既存のパーティションをリセットします。
5. 新しいパーティションを作成するには、**[新規シンプル ボリューム]** を選択します。[新規シンプル ボリューム] ウィザードが表示されたら、画面上の指示に従います。

Mac をご使用の方

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認してください。
2. [Finder] メニュー バーの**[移動]** メニューから**[ユーティリティ]** を選択します。
3. [ユーティリティ] フォルダで、**[ディスク ユーティリティ]** をダブルクリックします。

   [ディスク ユーティリティ] には **[ディスク、ボリューム、またはイメージを選択してください]**
   というメッセージが表示されます。接続したすべてのストレージ デバイス、パーティション、またはディスク
   イメージがこのコラムに表示されます。このコラムに表示されたストレージ
   デバイスは、複数回リストアップされている場合があります。一番上の名前は、物理デバイスのメーカーの名前であり、フォーマット済みの容量についての情報が含まれています。

4. 左側の列でハード ドライブを選択します。
5. **[消去]** タブをクリックします。
6. ドロップダウン ウィンドウからフォーマットを選択します。ファイル
   フォーマットの選択について詳しくは、「ファイル システム フォーマットについて」を参照してください。
7. ボリュームに名前をつけます。
8. **[消去...]** をクリックし、ポップアップ ウィンドウで選択を確定します。

ドライブのマウント解除

USB、FireWire、Thunderbolt、および eSATA 外付けデバイスは「プラグ アンド
プレイ」接続機能を装備しているため、 コンピュータの実行中にメモリ・ストレージデバイスを接続したり、
取り外すことができます。ただし、 故障を防ぐため、LaCie
メモリ・ストレージデバイスを取り外すときにはこれらの手順に従うようにしてください。

WINDOWS XP をご使用の方

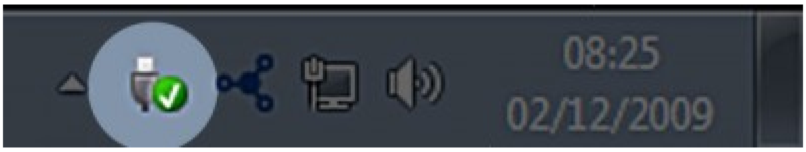
画面右下にあるシステム トレイから、[ハードウェアの安全な取り外し]
アイコン(ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) をクリックします。[取り外し]
アイコンで管理されるデバイスを一覧表示した「...
を安全に取り外します」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されたら LaCie
メモリ・ストレージデバイスをクリックします。



ここで、「ハードウェアを安全に取り外すことができます」、またはこれに類似したメッセージが表示されます。
これで、デバイスを安全に取り外すことができます。

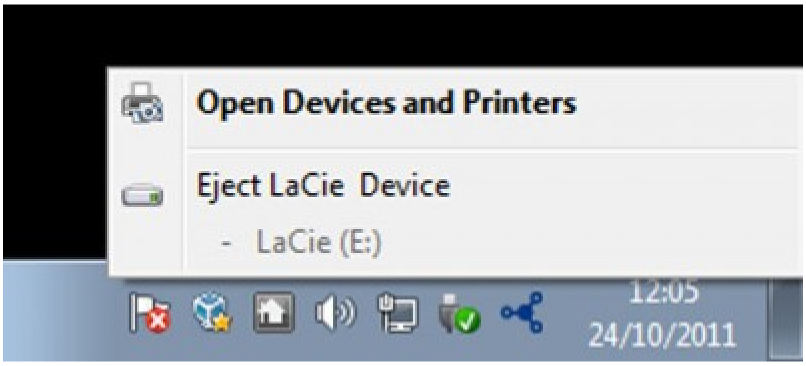
WINDOWS VISTA または WINDOWS 7 をご使用の方

画面右下にあるシステム トレイから、[取り外し] アイコン
(ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) をクリックします。



安全にマウントを解除できるデバイスについての詳細を知らせるメッセージが表示されます。

マウントを解除するデバイスで [取り外し]
を選択します。デバイスを安全に取り外せることを知らせるメッセージが表示されます。



MAC をご使用の方

メモリ・ストレージデバイス アイコンをごみ箱にドラッグします。(以下の図は一般的な USB デバイス アイコンです。メモリ・ストレージデバイスは、その形をしたアイコンで表される場合があります)。



デスクトップからアイコンが消えたら、メモリ・ストレージデバイスを取り外せます。

ヘルプが必要な場合

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie
製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

テクニカルサポートへお問い合わせになる前に

1. このマニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であればCPU
   上の外付けデバイスを本製品だけにして、全てのケーブルが正しくしっかりと
   取り付けられていることを確認してください。

「トラブルシューティング」のチェックリストに全て目を通し、問題が該当しないかを確認願います。それでも本ドライブが正 常に動作しない場合は、下記のURLより窓口をご確認ください。

ラシー　テクニカルサポートセンター www.lacie.jp/support/index.html

情報	確認箇所
1. LaCie ハード ディスクのシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. Macintosh/PC の機種	Mac をご使用の方：メニューバーの Apple アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。 Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [全般] を選択します。
3. オペレーティング システムのバージョン番号	
4. プロセッサの速度	
5. コンピュータ メモリ	
6. コンピュータにインストールされている内蔵および外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	Mac をご使用の方：Finderメニューバーのアップル アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。[詳しい情報...] を選択します。Apple システムプロファイラが起動され、内蔵および外付け周辺機器がリストアップされます。 Windows をご使用の方： [マイ コンピュータ] を右クリックし、 [プロパティ] > [ハードウェア]

トラブルシューティングのトピック

注記： 製品の問題解決に非常に便利なインタラクティブ トラブルシューティングを http://www.lacie.jp/support/ でご利用いただけます。製品を選択した後、「トラブルシューティング」タブをクリックしてください。

全ユーザー

問題:ファイル転送速度が遅い。

質問:他の USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか?

回答:他の USB デバイスをすべて取り外し、ドライブのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。

質問:ドライブがコンピュータまたはハブの USB 2.0 ポートに接続されていますか?

回答:デバイスをコンピュータの USB 2.0 ポートまたはハブに接続していると、速度は速くなりません。SuperSpeed USB 3.0 デバイスは USB 3.0 ポートまたはハブに直接接続された場合のみ、USB 3.0 のパフォーマンス レベルで動作します。これ以外の場合、USB 3.0 デバイスは低速の USB の転送速度で動作します。USB 3.0 PCI Express Card (デスクトップ コンピュータ用) または ExpressCard 34 (ラップトップ用) をご購入いただき、USB 3.0 の転送速度を実現することをご検討ください。

質問:ドライブは、コンピュータの SuperSpeed USB 3.0 ポートに接続されていますか?

回答:ホスト バス アダプタとデバイスの両方の SuperSpeed USB 3.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。

質問: お使いのコンピュータまたは OS で、SuperSpeed USB 3.0 がサポートされていますか。

答え: 製品のパッケージをご覧いただくか、または製品サポート ウェブ ページ www.lacie.jp/support/index.html をご覧いただき、最小システム要件をご確認ください。

質問:コンピュータの内蔵ハード ドライブが転送速度に制限を課していますか?

回答:コンピュータの内蔵ハード ドライブの性能が低い場合 (特にノートブックまたはネットブック コンピュータでこの状況がよく見られます)、内蔵ドライブの転送速度が LaCie USB ハード ディスクよりも大幅に低いため、転送速度に制限が課されます。

質問: USB 3.0 ケーブルを紛失したらどうしますか。

答え: 代品を www.lacie.jp/support/index.html からお求めいただけます。 または、USB 2.0 ケーブルもご使用いただけますが、この場合には転送速度が USB 2.0 の速度に制限されます。

問題:ファイル転送のエラー メッセージが出ます。

質問:FAT 32 ボリュームへのコピー中、"Error -50" というメッセージが表示されましたか?

回答:ファイルまたはフォルダをコンピュータから FAT 32 ボリュームにコピーする場合、コピーできない文字があります。コピーされない文字には次のようなものがありますが、これだけには限りません。

? < > / \ :
\\ファイルとフォルダを調べ、このような文字が使われていないことを確認してください。
ファイル名に使用不可能な文字がないことを確認し、変更した後でファイル転送を再開してください。

この問題が繰り返し生じる場合、または使用不可能な文字が見つからない場合は、ドライブを NTFS (Windows の場合) または HFS+ (Mac の場合) に再フォーマットすることを検討してください。
フォーマットおよびパーティション (オプション)を参照してください。

質問:スリープ モードからの復旧時に、デバイスが取り外されたことを伝えるエラー メッセージが表示されましたか。

回答:このメッセージは無視していただいて結構です。デバイスがデスクトップに再マウントされます。LaCie ドライブは、コンピュータにスリープモードの設定を行ったときにスピンダウンによって電源を節約します。コンピュータがスリープから 「立ち上がった」 ときに、スリープ モードからスピンアップために少し時間を要するため、ドライブが取り外されたとコンピュータが検出する場合があります。

Mac OS X をご使用の方

問題:ドライブのアイコンがデスクトップに表示されない。

質問:インタフェース ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか。

回答:インタフェース ケーブルの両端をチェックし、両端がそれぞれのポートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続するか、別のインタフェース ケーブルを試してください。それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。それでも動作しない場合は、引き続きお読みください。

質問:ファインダがデスクトップにハード ドライブを表示しないように設定されていますか?

回答:ファインダで **[Preferences** (環境設定)**] > [General tab** (一般タブ)**] > [Show these items on the desktop** (これらのアイテムをデスクトップに表示)**]: [Hard Disks** (ハード ディスク)**]** が選択されているかどうかを確認してください。選択されていない場合は、次のトピックに進みます。

質問:ドライブは、オペレーティングシステムにマウントされていますか?

回答:[Disk Utility (ディスク ユーティリティ)] (**[Applications** (アプリケーション)**] > [Utilities** (ユーティリティ)**] > [Disk Utility** (ディスク ユーティリティ)**]**) を開きます。左側の欄にドライブがリストアップされている場合は、ファインダの環境設定を確認し、デスクトップに表示されない理由を確認します。それでも問題が解決しない場合は、ドライブのフォーマットが必要な場合があります。フォーマットおよびパーティション (オプション)を参照してください。

質問:お使いのコンピュータは、本製品を使用するための必要なシステム要件を満たしていますか。

回答:製品のパッケージをご覧いただくか、または製品サポート ウェブ ページ www.lacie.jp/support/
をご覧いただき、最小システム要件をご確認ください。

質問:お使いのオペレーティング システム向けの正しいインストール方法に従いましたか?

回答:接続
でインストール手順を再度確認してください。手順を間違えた場合、手順を実行し忘れた場合、または別の設定 (インタフェース、オペレーティング システムなど) に対する指示に従ったかどうかを確認します。
\\それでも動作しない場合は、ハードウェアの欠陥などの問題があるかもしれません。www.lacie.jp/support/
までお問い合わせください。

Windows XP、2000、Vista および Windows 7 をご使用の方

問題:ハード ディスクのアイコンが [マイ コンピュータ]／[コンピュータ] に表示されない。

質問:インタフェース ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか。

回答:インタフェース
ケーブルの両端をチェックし、両端がそれぞれのポートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続するか、別のインタフェース
ケーブルを試してください。それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。それでも動作しない場合は、引き続きお読みください。

質問:ドライブが [デバイス マネージャ] に表示されていますか?

回答:すべての LaCie ドライブは、[デバイス マネージャ] の最低 1 箇所に表示されます。

[デバイス マネージャ] にアクセスするには、メニューで **[Start** (スタート) **]** をクリックし、**[Run** (実行)**]**
を選択します。Windows Vista では、デフォルトでは [名前を指定して実行]
のオプションが表示されません。そのため、[Windows ボタン] と [R] をキーボードで押します。

次のコマンドを入力します:**devmgmt.msc**

OK をクリックすると、[デバイス マネージャ] プログラムが開きます。トラブルシューティングについては、ディスク ドライブ のセクションを参照してください。左側の + をクリックすることが必要な場合があります。

ドライバが表示されているかどうかがはっきりしない場合は、ケーブルを取り外し、その後接続しなおします。変更される項目が、LaCie ドライブとなっています。

質問:ディスクがまったく表示されない場合。

回答:上記の物理的トラブルシューティングのトピックに進んでください。

質問:変わったアイコンの横にドライブが表示されていますか?

回答:Windows デバイス
マネージャでは、アクセサリの故障について情報を提供できます。正確な原因や解決策は表示しませんが、ほとんどの問題のトラブルシューティングを支援できます。

問題のあるデバイスは、変わったアイコンによって識別できる場合があります。デバイスのタイプによる通常のア

イコンの代わりに、感嘆符、疑問符、Xなどの記号になっています。
\\このアイコンを右クリックして、[プロパティ] を選択します。[一般]
タブは、デバイスが動作していない原因を表示します。
\\それでも動作しない場合は、ハードウェアの欠陥などの問題があるかもしれません。www.lacie.jp/support/
までお問い合わせください。

質問:OS が Windows XP であり、ディスクサイズが 2TB より大きいですか?

回答:Windows XP は2TB を超えるディスクをサポートしません。Formatting Instructions (フォーマットに関する説明) で、Windows をご使用の方向けの注記をお読みください。

注意事項

注意: シールド タイプの電源コードが FCC 放出規制を満たし、
付近のラジオやテレビの受信障害を防止するため、 必ず製品付属の電源装置のみを使用してください。

注意: 遵守責任を有する団体による明確な承認を受けずに本機器に変更または修正を加えた場合、
ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

重要な情報: 本製品の使用中に生じたデータの損失、 改造、 破壊は、 お客様ご自身の責任であり、
いかなる場合であっても LaCie はそのデータの回復または修復について責任を負いません。
データの損失を避ける手段の 1 つとして、 データのコピーを 2 回行うことをお勧めします。例えば、
外付けハード ディスクに 1 回コピーし、 内部ハード ディスクや別の外付けハード ディスク、
またはリムーバブル ストレージ メディアにさらに 1 回コピーします。 バックアップに関する詳細は、 当社
Web サイトをご覧ください。

重要な情報: 1TB (テラバイト) は 1,000GB です。 1GB は 1000MB です。 1MB は 1,000,000 バイトです。
利用可能なストレージ容量は、 動作環境によって異なります (通常は、 1 TB につき最大 10% 減少)。

健康および安全上の注意

- 本デバイスの保守は、 有資格者のみが行うようになっています。
- デバイスの設定にあたっては、 本ユーザー マニュアルを十分に読み、 正しい手順に従ってください。
- ディスク ドライブを開けたり、 分解または改造しないでください。 感電、 火災、 ショート、
有害な放出などの危険を避けるために、 本製品に金属物を挿入しないでください。 LaCie ハード
ドライブに同梱されたディスク ドライブには、 お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。
故障が起きたと思われる場合は、 有資格の LaCie テクニカル サポート スタッフに点検をご依頼ください。
- デバイスを雨のかかる場所で使用したり、 水の近く、 または湿気の多い場所、
濡れた状態で使用しないでください。 LaCie ハード ドライブの上には、
中に液体の入ったものを置かないでください。こぼれた場合に、
装置の開口部分から液体が中に入る恐れがあります。 これにより、 感電、 ショート、 火災、
けがなどの危険性が高まります。

一般的な使用上の注意

- 電源要件は、 100-240 V~、 50～60 Hz となっています (過電圧カテゴリ II に従って、
供給電源の変動範囲は公称、 過渡過電圧の ± 10% 以内に収まるようにしてください)。
- LaCie ハード ドライブは、 温度 5°C ～ 30°C、 動作湿度 10 ～ 80% (結露なし)、 保管湿度 5 ～ 90% (結露なし)

の範囲内に保ち、 その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。 この範囲外の温度･湿度に晒すと、
装置が損傷したり、 ケースが変形することがあります。 また、 LaCie ハード ドライブを熱源の近くに置いたり、
直射日光 (窓越しの直射日光も同様) に当てないでください。 逆に、
極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、 LaCie ハード ドライブが損傷する恐れがあります。

- 定格冷却能力は、 高度 2000 メートルまでとなっています。
- ドライブに電源ケーブルがある場合、 落雷の恐れがあるとき、 または長期間使用しないときは、
必ずドライブのプラグを電源コンセントから抜いてください。 プラグを差し込んだままにすると、 感電、
ショート、 火災の危険性が高まります。
- 本製品に同梱されている電源装置のみを使用してください (該当する場合)。
- LaCie ハード ドライブをテレビ、 ラジオ、 スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。
そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、 他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
- LaCie ハード ドライブをコンピュータのディスプレイ、 テレビ、 スピーカーなど、
磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。 磁気干渉により、 LaCie ハード
ドライブの動作や機能の安定性に影響を及ぼすことがあります。
- LaCie ハード ドライブに過度の負荷をかけて使用しないでください。 問題が出た場合は、
このマニュアルの「トラブルシューティング」を参照してください。
- LaCie ハード ドライブの使用または保管にあたっては、 埃の多い場所を避けてください。
デバイス内に埃が蓄積すると、 損傷や故障の原因となります。
- LaCie ハード ドライブの外側を清掃する場合は、 ベンジン、 塗料用シンナー、 洗剤、
その他の化学製品を使用しないでください。 これらの化学製品により、
ケースが変形したり褪色することがあります。 柔らかい乾いた布でデバイスを拭いてください。

保証について

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie
製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

保証内容

- 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または同等製品への交換をいたします。

無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
  1. 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
  2. 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または本製品のご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
  3. 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
  4. 弊社及び弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による本製品の改造、分解、修理がおこなわれている場合。
  5. 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
  6. 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
  7. 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
  8. 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
  9. その他、無償修理または交換が認められない合理的な事由が発見された場合。
  10. 本製品を日本国外でご購入された場合。

修理

- 修理のご依頼は、保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失 については一切の責任を負いかねます。
- 修理・もしくは同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理等により交換された本製品またはその部品等は返却いたしかねます。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社修理センターにてドライブ交換、製品交換を実施した際には、データの保全は行わず全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 故障とは、本製品が本製品の仕様に定める通りに機能しないことを指します。外観損傷（本製品の傷や破損）については保証対象外となりますので、外観損傷に対する修理・修繕は行いません。

免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行及び不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償・復旧等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

有効範囲

- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。日本国外ではその国の法律・規制により使用ができない、もしくは罰せられることがありますが、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

重要な情報: 保証に関するご不明点は、弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください
サポートURL
www.lacie.jp/support/index.html

法律関係の情報

著作権

変更について

本書に記載されている情報は参考のみとして提供され、予告なく変更されることがあります。
本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。

米国連邦通信委員会 (FCC) の電波障害についての声明文

本装置は、FCC 規制のパート 15 に準拠したクラス B
デジタルデバイスの制限値に適合していることを、試験により確認されています。
これらの規制は、一般家庭で取り付けた場合に、有害な障害に対する適宜な保護を提供するために定められています。
本装置は無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があるため、指示通りに設置および使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害をもたらす恐れがあります。
ただし、特定の設置で妨害が生じないという保証はありません。
本装置がラジオ、テレビの受信に有害な干渉を及ぼし、その原因が本装置の電源のオン/
オフによるものであると判断した場合、次に記す処置により、その干渉の是を試みることをお勧めします。

1. 受信アンテナの向き、または位置を変える。
2. 本装置と受信機の距離を離す。
3. 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本装置を接続する。
4. 販売代理店または経験豊かなラジオ / テレビ技術者に相談する。

FCC
についての注意：製品の適合を管轄する団体による明示的な承認を受けずに変更または修正を加えた場合、ユーザーは本装置を操作する権利を失うことがあります。

本機器は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。 操作は次の 2 つの条件に基づきます。(1)
本機器は有害な電波障害の原因となってはならない。(2)
本機器は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。

重要な情報：**FCC** の 被爆についての声明文：本装置は、無管理の環境に対する FCC
の被爆限度に準拠しています。 本装置は、放射物と人体の間に最低 20 cm
の距離をおいて設置･操作してください。

このトランスミッターを他のアンテナやトランスミッターと同じ場所に置いたり、併用動作を行ってはなりません。

一部特定のチャンネルおよび/
または動作周波数帯を使用できるかどうかは国によって異なり、出荷先に合うように工場でファームウェアにプログラミングされています。 エンドユーザーは、ファームウェアの設定にアクセスできません。

WEEE

本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。
電気・電子製品廃棄物のリサイクルを行う所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分することは、ユーザーの責任とします。
他のゴミと分別して機器廃棄物の回収や再利用を行うことで、自然資源の保護に役立ち、人々の健康や環境を保護するような形でリサイクルできるようになります。
機器廃棄物をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、お住まいの地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

CE 認証に関する製造業者の宣言

当社 LaCie は、本製品が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。電磁適合性指令 (2004/108/EC); 低電圧指令: 2006/95/EC

商標

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 は、Microsoft Corporation の登録商標です。
本書に記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

カナダ適合規定

本クラス B デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

日本適合性宣言

本製品は、VCCI (情報処理装置等電波障害自主規制協議会) の基準に基づく B 種の製品です。
この装置をラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、無線妨害を引き起こすことがあります。
マニュアルにしたがって設置してください。 この文は、LaCieのCloudBoxには適用されません。